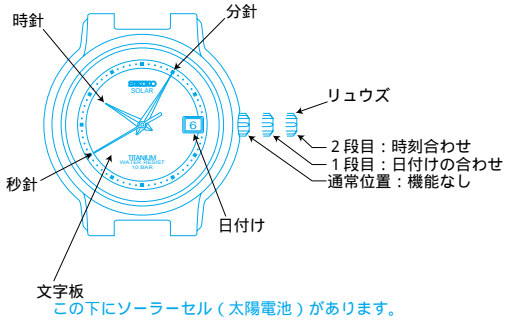


## 製品の特長

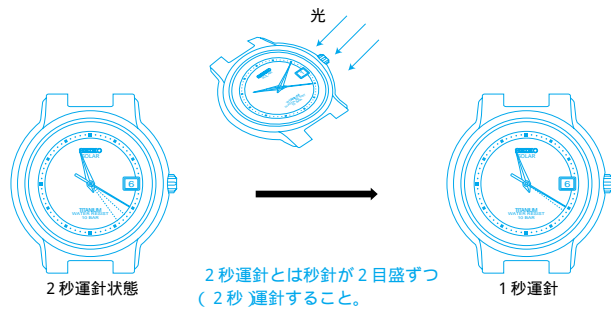
- この時計は、『光』エネルギーによって動きます。  
文字板の下にあるソーラーセルが、受けた光を「電気エネルギー」に換えます。
- フル充電で、約6ヵ月動き続けます。
  - 「電池交換」は不要です。
  - 一般的なクォーツのような酸化銀電池を使用しておりませんので、「電池交換」は不要です。
  - 長期間、放置しておいても、再び『光』をあてることで、時計が動きます。
  - 「エネルギー残存量予告機能」付きです。
  - 充電量がわずかになると、秒針が「2秒運針」になって、充電が必要になったことを知らせてくれます。
  - 2秒運針になったら、約3日以内に止まる可能性を示します。
  - 「即スタート機能」付きです。
  - 止まっている時計に、光を当てるとすぐに動き始めます。

## 各部の名称とはたらき



## ご使用にあたって 充電のしかた

- 止まっている時計を動かす場合や、充電量が少なくなったら、光にあて充電してください。
- 太陽光や強い（1000ルクス以上の）光に時計を当てると、止まっている時計も2秒運針で動き始めます。（即スタート機能）



**△注意**

（充電時のご注意）

- 充電の際、写真照明ライト、スポットライト、白熱ライト（球）などに、近づけ過ぎると、時計体が高温になり、内部の部品等が損傷を受ける恐れがありますのでご注意ください。
- 太陽光にて充電する際も、車のダッシュボード等では、かなりの高温となりますので、ご注意ください。
- 時計体が60℃以上にならないようにしてください。

## 充電所要時間の目安

| 照度<br>(xルクス) | 光源  | 環境<br>(目安) | フル充電までの<br>充電所要時間 | 確実に1秒運針になる<br>までの充電所要時間 | 1日動かすために必要<br>な充電所要時間 |
|--------------|-----|------------|-------------------|-------------------------|-----------------------|
| 500          | 白熱球 | 60W 60cm   | 約250時間            | 約15時間                   | 約1時間                  |
| 700          | 蛍光灯 | 一般オフィス内    | 約175時間            | 約11時間                   | 約50分                  |
| 1000         | 蛍光灯 | 30W 70cm   | 約120時間            | 約6時間                    | 約30分                  |
| 3000         | 蛍光灯 | 30W 20cm   | 約40時間             | 約2時間                    | 約10分                  |
| 5000         | 蛍光灯 | 30W 12cm   | 約22時間             | 約80分                    | 約6分                   |
| 1万           | 蛍光灯 | 30W 3cm    | 約10時間             | 約30分                    | 約3分                   |
| 1万           | 太陽光 | 曇天         | 約10時間             | 約30分                    | 約3分                   |
| 10万          | 太陽光 | 快晴         | 約3時間              | 約8分                     | 約1分                   |

上記の表の数値は目安としてご使用ください。  
この欄にある数値は、止まっていた時計に光をあて、「2秒運針状態」から脱し、「確実な1秒運針」になるまでに必要となる充電所要時間です。この所要時間まで充電しなくても、1秒運針になりますが、その状態では、すぐに2秒運針になる場合もありますので、この時間を目安に充電してください。  
上記の充電に必要な時間の目安は、モデルによって若干異なります。

## ご使用方法 日付のあわせ方

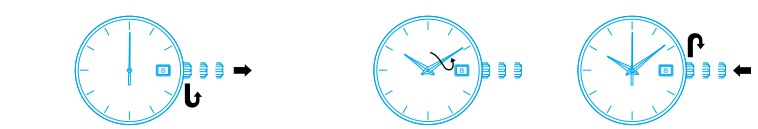
充電ができれば、日付け・時刻をあわせてください。



- リュウズを1段引き出します。リュウズが引き出せない（ネジロック式リュウズ）モデルはリュウズを左に回してネジをゆるめリュウズを1段引き出します。この時計のリュウズは2段に引けます。
- リュウズをまわして前の日の日付にセットします。
- 秒針が12時位置に来たら、リュウズを2段階まで引き出して、今日の日付になるまで針をまわします。
- 今日の日付けが変わると「午前0時」です。さらに進めて現在の時刻に合わせます。「時刻の合わせかた」の2へ進んでください。

午後9時～午前1時までには日付を合わせないでください。  
この時間帯に日付を合わせますと、翌日になっても日付が変わらないことがありますので、この時間帯に針を動かしてから日付を合わせてください。

## 時刻の合わせ方



- リュウズを2段階まで引き出すと秒針が止まります。リュウズが引き出せない（ネジロック式リュウズ）モデルはリュウズを左に回してネジをゆるめリュウズを2段階まで引き出すと秒針が止まります。秒針は12時の位置に止めてください。
- リュウズをまわして針を合わせます。
- 時報と同時にリュウズを押し込みます。ネジロック式リュウズモデルはリュウズを押しつけながら右に止まるところまでネジ込んでください。

午前・午後を間違えないように合わせてください。（日付は24時間に1度変わるように設計されています。）  
正確に合わせるためには、分針を正しい時刻より4～5分進めてから、逆にもどして合わせてください。  
時刻合わせは、電話の時報サービスTEL.117が便利です。

## 携帯中に「2秒運針」になった時

- エネルギー残存量予告機能がはたらくと、「2秒運針」になります。この運針に切替った場合、約3日以内に時計が止まる可能性がありますので、充電してください。
- 充電は、「充電所要時間の目安」を参考に十分充電してください。

## 使用電源について

- この時計には、一般の電池とは異なる専用の2次電源を使用しておりますので、電池を交換は不要です。
- この2次電源は、環境に対して影響の少ないクリーンなものです。

**△警告**

破裂、発熱、発火などの恐れがありますので、一般の酸化銀電池は絶対に組み込まないように、ご注意ください。万一組み込まれても、導通がとれない構造になっています。